

学科別体験プログラム【6月13日(日)】

<p>看護学科</p>	<p>看護場面での効果的なコミュニケーション 普段、どんな場面・立場でどんなコミュニケーションをとっていますか。 看護場面における傾聴、情報収集、説明について、その目的と意義をお話します。</p>
<p>理学療法学科</p>	<p>理学療法士に必要な動作観察とは？ 理学療法士は「基本的動作能力」の回復を図る職業であると定義されています。そこで必要なのが、動作観察です。 今回は理学療法士が患者さんの動作のどこを観て、何を考えているのか解説します。</p>
<p>作業療法学科</p>	<p>IoTの進歩とともに：環境制御装置や最新の機器を使ったリハビリテーション 「作業療法」と言う名前だけでは想像がつかない、さまざまな機器を使ったリハビリテーションの紹介をします。 目だけしか動かせない病気になってしまった方のコミュニケーション支援の実際と、その技術の体験を通して意外と知らない最新機器を用いたリハビリテーションに迫りましょう！</p>
<p>臨床検査学科</p>	<p>生活習慣病を超音波で診る 生活習慣病の中でも、高血圧、脂質代謝異常症、耐糖能異常（糖尿病）は動脈硬化を進める重要な疾患です。この中でも糖尿病は受診率が極めて低い生活習慣病といえます。今回は頸動脈超音波を用いて血管の中をのぞいてみましょう。</p>
<p>臨床工学科</p>	<p>臨床工学を体験しよう！ 病院で使用されている医療機器について、実際に手に触れて操作し、臨床工学技士の仕事内容を体験してみよう。</p>
<p>診療放射線学科</p>	<p>チーム医療と診療放射線技師 診療放射線技師は、診断と治療の両面から人々の健康を支える医療スタッフの一員です。 本講義では、診療放射線技師の仕事を紹介しつつ、チーム医療における診療放射線技師の役割について分かりやすくお話します。</p>
<p>鍼灸学科</p>	<p>鍼灸バイキング 4種類からよりどり選んで見学してください。 ①はり治療、②きゅう治療、③子ども向けのはりきゅう、④お顔へのはり・きゅう治療〈美容〉 それぞれの特徴を肌で感じてもらえるように準備しています。 内容は①②は一般的な鍼灸治療について、③④は様々な年齢層・お悩みに対応するための治療方法の一部をお見せします。 肩こり腰痛の治療から子供、美容面の症状まで対応できる、「鍼灸」を体験してみてください。</p>